

三島町教育委員会からのお知らせ

ゆめぽけっとクラブ

(放課後児童クラブ)



つうしん

先日、男の子同士のケンカが勃発。お互いどうしても謝らない様子。しばらく静観していると、ある男の子が見かねて仲裁に入り「どうしてこうなったの?」「その時〇〇君はなんて言ったの?」と2人に話を聞いて間を取り持ってくれました。子どもたち同士で解決する力も必要ですが、取り持ってくれたA君は裁判官みたいで格好良かったです。

「ほっとする時間」おやつの時間

学童保育は学校でもない家庭でもない「生活の場」とされ、「生活」は学童保育を語るうえでのキーワードです。食（おやつ）は生活の営みそのものなので、おやつの準備やみんなと一緒に食べることに子どもたちが主体的に関わる事を通して、様々な知恵や技術を身につけることができます。また、おやつの時間にその子の本音がちらっと出たりして、「おやつの時間」が「ほっとする時間」であることが分かります。そんなほっとしたおやつの時間に、食べながら歩いたり、時には寝転んでふざける事があるのも事実です。おやつの時間をより良くするために、自分が何をすればいいかが自然に身につく、他者への配慮ができる子どもになって欲しいと思います。



ブニョブニョした物を触るだけなのに、子どもたちは延々と遊んでいます（笑）。

※遊んだ後は手を洗ってください。



ゆめぽけっとクラブのロッカー

は、個人の名前が貼ってあってひとりひとりに与えられているものですが、自分のものではなく町の施設を借りています。ですから、きれいに大事に使わなくてははいけません。帰った後のロッカーの中を見るとおやつ残りだったり、製作したものや私物がたくさん残されたままになっている事があります。ゆめぽけっとは町民の方も本を借りに来る施設ですので、お帰りの際によく確認してから帰る様をお願いします。忘れ物も増えています。

ゆめぽけっとクラブのことで何かございましたら、ご相談ください。

三島町教育委員会

☎48-5599

担当 小柴